

## 令和5(2023)年度 住まいとコミュニティづくり活動助成 活動中間報告

### 団体名

特定非営利活動法人はっぴーはーと

### 活動のテーマ

孤独と不安で涙する母を一人でも減らしたい

### 9月までに達成できた事項(箇条書き)

4月1日～9月18日の前期赤ちゃん預かり件数 件(目標件数の %達成)  
4月1日～9月18日の前期赤ちゃん預かり時間 時間(目標時間の %達成)  
チラシ 部の印刷・配布(上越市・妙高市役所・市内産科病院・市内協力店舗・こどもセンター)  
保育テキスト会議(9回開催) 下書き完成  
SNS(Instagram・Facebook・アメブロ・HP)にて活動情報の発信  
アンケート調査実施

### 今後の活動予定と令和6年3月末時点の達成予定事項

#### 活動予定

9月～2024年3月まで赤ちゃん預かりの継続  
チラシの印刷・配布(上越市・妙高市役所・市内産科病院・市内協力店舗・こどもセンター)  
保育テキストの完成(12月)と配布(2024年1月～)  
SNS(Instagram・Facebook・アメブロ・HP)にて活動情報の発信  
アンケート調査実施と集計・まとめ

#### 達成目標

年間預かり件数 60件  
年間預かり時間 180時間

2023  
中間報告

NPO法人はっぴーはーと

孤独と不安で涙する母を一人でも減らしたい!!

退院直後からの乳児を対象とした

専門職(助産師・保育士・看護師)による赤ちゃん預かり事業



当法人は新潟県上越市及び周辺地域の人々に対する産前産後支援及び子育て支援活動を行っています。出会う・繋がる・支え合うを3本柱に地域社会から孤立する弊害を予防し、母子とその家族を多角的視野からサポートしています。現在上越市では転勤に伴う核家族世帯の増加や、祖父母世代の就労により、生れたばかりの赤ちゃんを育てる母親がワンオペ育児にならざるを得ない家庭があります。この事業は、母親の体調不良や受診、上の子の用事、自身の休養など乳児の一時保育のニーズにできる限り即応し、孤独な子育てから地域で支え合う子育ての実現をめざしています。特に産後うつを重要課題とし、メンタルサポートを心がけています。

### ① 2023. 4～9の実績

預かり 件数 37 件 ( 目標60件/年 前年48件)

預かり 総時間 183時間 ( 目標180時間/年 前年147.5時間)



保育時間は平日9:00～16:00ですが、土日、祝日、時間外も執務可能なスタッフのシフト表を作成し、できる限りお受けしています。お申し込みは、当日の朝まで公式ライン、電話で可能です。スタッフは助産師・保育士・看護師・保健師が12名で活動しています。保育は二人体制、定員二人、マンツーマン保育です。お迎え時には育児相談に対応します。



認可外保育所として、救急蘇生法や避難訓練等の職員研修を定期的実施しています。

## ② 新生児期の保育テキスト 作成中！（12月完成1月～配布予定） 仮タイトル「新生児期の泣き止みミニブック」

新生児期の赤ちゃんを育てる母親向けの保育テキストを作成中です。母親が辛い事の一番は「赤ちゃんが泣き止まない」です。妊娠中の方に配布し、対処方法を予備知識として持つことでメンタルが追い込まれない助けになればと考えています。また当法人の、母子で参加できるリフレッシュ講座も紹介しています。



## ③ 広報活動はパンフレット、チラシ、行政担当課への訪問 子育て支援活動の他NPOと協力、そしてSNSでの発信



赤ちゃん預かりがご縁で、はっぴーはーとのリフレッシュ講座にも参加して頂ける方が増えています。育児友達の輪が広がります。楽しい子育て実践中！

